

奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民投句

一般の部



令和七年七月度 入賞句一覧

投句数 五百二十七句

特選

長野 美代子 選

雨の香やかなぶんぶんのとびこめり

大垣市

遠藤 加容子

いつしか暑くなり色々な虫が出ます。雨がよく降り、どこにでも水たまりができて、暑いので子供のように虫も水に飛びこむのかも。俳句はどこでもできるものですね。お上手です。

月涼し夕べの坂をのぼりつつ

大垣市

吉田 てるみ

この句は夕方の涼しさを感じさせる御句ですね。なかなかお月様を見たくても夕方見ることはできません。どこの坂でしょう。涼しい御句ですね。

包む手の隙間に光初螢

埼玉県越谷市

小田 毬藻

さわやかな御句ですね。子供の頃によく遊んだ懐かしさを感じさせる御句です。静かなほたるの光が目に浮かんできます。とても懐かしいです。

秀逸

巢立ちする子らには狭し燕の巢

不破郡垂井町

北村 廣美

森に入り木の香探るや五月闇

岐阜市

寺島 瞭太

十葉の香れば地蔵そつぽ向く

大垣市

高田 雅章

ひと雨がほしい紫陽花うなだれて

大垣市

岡田 あや子

瞑想も笑むも羅漢や夏まぶし

大垣市

白井 秀子

神妙に茅の輪くぐる子八幡宮

大垣市

大杉 すみゑ

途中からトンネル数へ夏の旅

本巢市

小泉 裕子

高架下燕忙しや大通り

大垣市

岡田 博志

家終い十葉の花の盛りかな

兵庫県姫路市

三木 崇弘

法要の人影絶へて夕螢

東京都中央区

清水 啓介

入選

泡ひとつ食べて遊びし金魚かな

本巢市

山田 香山

草取りにもうちよつとと昼忘れ

大垣市

今西 昭子

田植唄雨に沁みたる紅襷

福井県敦賀市

山田 美千代

梅雨の月ほぼほぼ確定君が好き

埼玉県所沢市

坂井 傑

梅雨霧に包まれてゆく山の里

不破郡垂井町

中嶋 結映

放課後の恋を知らせる蝉時雨

大垣市

小野木 俊弥

大垣の風と水澄むたらい舟

愛知県あま市

加藤 奈緒美

会終へしアイスクリームに舌つづみ

大垣市

尾関 逸子

こんこんと湧いて絶えぬよ夏の井戸

愛知県江南市

茶原 理沙

打水や客待ちするは老舗かな

大垣市

堀江 敏子

吹かずとも無常ありしが竹落ちば

大垣市

土屋 和馬

山里の窓に海の香貝風鈴

大垣市

三輪 葉加

夏なのに少し厚着な芭蕉像

揖斐郡揖斐川町

大関 あみ

きちここの紫を研ぐ今朝の雨

岐阜市

廣瀬 あや子

夏の海一切合切うねりけり

東京都足立区

木幡 忠文

選者吟

糸とんぼ交みて飛べり池に影

美代子

一般の部

